

働く女性のネットワークづくり支援セミナー 【秋田県湯沢市】

個別事業費	1,086 千円
交付金額	541 千円

地域の実情と課題

【地域の実情】
 ・当市の産業別就業者数は、製造・建設等の第2次産業、小売りやサービス業といった第3次産業就業者数が全体の約87%。
 ・製造業やサービス業といった働く時間や場所に制約がある中で、家事・育児等を担っている女性が多い。

【課題】
 ・市内事業所アンケートによると、女性管理職登用率は平成29年から令和2年度までは目標の20%を維持したが、令和4年度には8.7%に減少。

事業の特徴

○企業の経営者、管理職、人事担当者等を対象に、女性の積極的な幹部登用や働きやすい職場づくりなどを学ぶ機会として「女性と企業のための女性活躍促進セミナー」を実施。

○市内の企業で働く女性を対象に、女性自身が管理職としてのキャリアや起業に積極的な意識を持てるよう、「働く女性の管理職キャリア・企業セミナー」を開催。

○地域課題をともに考えるため、働く女性のネットワークづくりを支援。

事業の効果

【講演について】
 ・第1回は秋田県理事の丹治純子氏、第2回はフリーアナウンサーの堀井美香氏を講師として招いた。
 ・いずれも、講師への関心が高く、参加者からは「ロールモデルの講演を聞き、今後のキャリアの参考にしたい」との声が多く寄せられた。

【参加者同士の交流について】
 ・各回とも、セミナー後半は講師を含めた交流会を実施。
 ・参加者同士、活発で積極的なコミュニケーションが行われ、働く女性のコミュニティづくりの一助となった。

目的・目標

【目的】
 ・女性が仕事と家庭を両立し、自分らしく活躍するために、職場の理解や家庭における男性の家事・育児への参画を促進する。

【目標】
 ●女性管理職登用に取り組む事業所の割合を50%以上とする
 > 53.1% (R4) → 62.9% (R6)
 ●イクボス企業からのセミナーへの参加割合を50%以上とする
 > 25%

連携団体

①経済団体
 ②市内企業
 ③教育機関
 ④あきたF・F推進員

①～④の各団体に対し、事業周知、各種事業への参加を依頼
 特に、②市内企業のうち、イクボス企業に対し、重点的に参加を呼びかけ

今後の課題

○女性活躍に関し、経営者、管理職、男性の意識改革が一層必要
 ○女性の管理職登用に関し、職場理解に加え女性自身の意識改革が必要

【課題に対するアプローチの手法】
 ・市内事業所等との一層の連携強化、啓発活動
 ・本市の地域事情や経営環境をともに考えるための、経営者、管理職、働く女性のネットワークづくり

